

## 北東北三県・北海道ソウル事務所だより（2020年11月）

報告者 職・氏名 所長 成田 斉  
 (秋田県からの派遣)

## 1 事業活動の概要

## (1) 観光関係

社会的距離置き段階が見直され始めたものの、イベント類の中止や延期、多くの企業で勤務体制が縮小されたままであることから、企業訪問による打合せ等の会合が難しく、当事務所既存のデータ更新や SNS 投稿を基本としながら、状況に応じて参加可能なイベントに参加して情報を提供しております。

- ホームページのアップデート

施設入場料金や営業日など最新の情報に順次更新しております。

- SNS への投稿

Facebook 5回、Instagram 4回投稿しました。

- 国際観光産業博覧会 (11/9-12)

5月に開催予定であったこの博覧会は新型コロナの影響で11月開催となりました。

平日開催となり一般客は少ない状況でしたが、無事に開催された事、一般のお客様に紹介する機会を得られたことを嬉しく感じました。(4日間の入場者数 7,159人)



## (2) 物産関係

社会的距離置き段階が見直され始めたことから、飲食店や卸し業の動きが活発になりつつあるものの、日韓相互の行き来が難しい状況の中、輸入会社や日本側メーカーと随時情報提供しながら今後の取組について協議しております。

- バイヤー招聘事業のフォローアップ

主に実績のある企業からの情報を収集し、該当の道県担当者へ情報提供しております。

- FoodWeek (11/25-28)

開催直前の11/23からレベルが1.5から2へ上げられ開催を心配しましたが、入場制限されたものの、予定通り開催されました。ところが、再び新規の感染者が急増したため、後半の2日間は試食試飲が中止となりました。

食品関係のイベントには試食試飲目当ての一般客が多く来場するものですが、今回は会場への入場規制、試飲試食の中止などで、一般客は少なく、本来の目的であるバイヤーへの紹介ができたと感じております。(4日間の入場者数 16,872人)



### (3) その他

- ・ **特別旅行注意報の延長（韓国）**

韓国外交部が3月23日に発令した特別旅行注意報が8度にわたり延長されました。これにより期限が切れる12月17日までは海外旅行の計画をキャンセルまたは延期をしなければいけません。

- ・ **大韓航空、アジアナ航空を買収へ**

11/16、国内第1位の大韓航空が同2位のアジアナ航空を買収(子会社化)するという案が韓国産業銀行から出されました。買収総額は約1,700億円といわれております。

- ・ **コロナ感染状況**

これまで新規の感染者は200人程度であったものの、11/18は300人を超え、首都圏での感染割合が大きくなっています。一日に300人を超えたのは8月末以来で、第3次の大流行になるのではと懸念された。

ソウル市では11/24から年末まで不要不急の外出(移動)を止めるよう呼びかけており、社会的距離置きレベルを1.5から2へ引き上げた。これにより24日午前0時から10人以上の集会(観光博等のイベントはこれに入らない)を全面的に禁止している。

※12/11現在は、韓国内での新規感染者は689人(ソウル市252人)となり、12/8よりレベルが2から2.5へ引き上げられております。

- ・ **不買運動のその後**

不買運動そのものは完全に無くなっていないものの、騒がれることが無くなってきています。

これまで大打撃を受けていた日本産のビールについて、10月の輸入額は前年同月の873.7%増加していると朝鮮日報が報じています。それでも2年前の10月を比べると4.8%に留まっているようですが、缶ビールの割引イベントが行われるなど不買運動が多少落ち着いてきているようです。